

〇〇〇地域計画

1. 実施体制

協議会	名称			
申請者① 協議会の構成員 である市町村又 は都道府県	名称		所在地	
	代表者			
申請者② 中核とする文化 観光拠点施設の 設置者	施設の 名称		施設 所在地	
	設置者の 名称		設置者 所在地	
	代表者			
申請者③ 文化観光推進 事業者	名称		所在地	
	代表者			
申請者④ 文化観光推進 事業者	名称		所在地	
	代表者			

(留意事項)

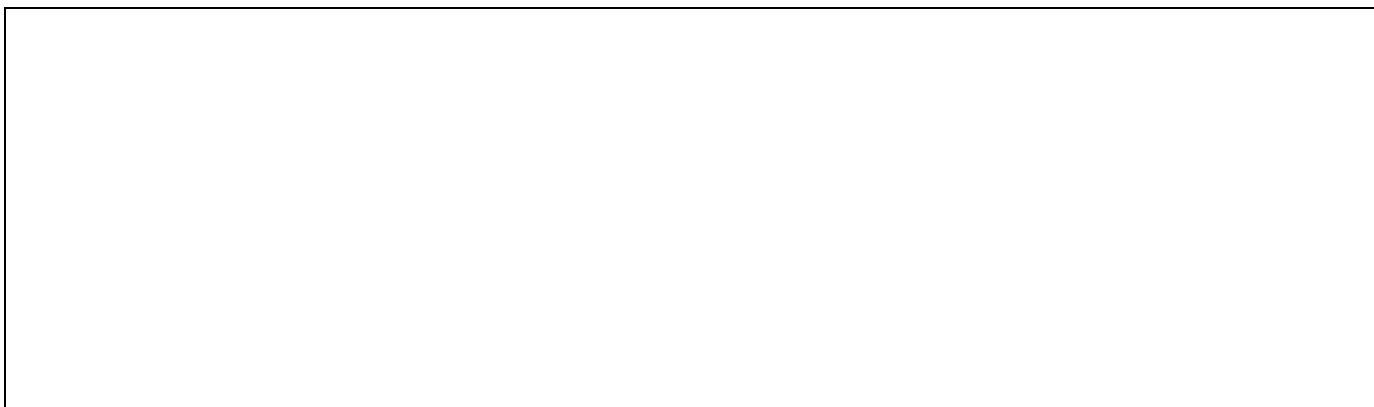
- ・文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律施行規則別記様式第3号の認定申請書に申請者として記載する者を記載してください。
- ・協議会の名簿、協議会を組織したことの公表日・公表方法・公表内容について参考資料として添付してください。
- ・各申請者の概要が分かる資料を参考資料として添付してください。
- ・国土形成計画その他法律の規定による地域振興に関する計画並びに都市計画及び都市計画法第18条の2に規定する市町村の都市計画に関する基本的な方針との調和が保たれたものとなっている旨の記載を参考資料として添付してください。

2. 事務の実施体制

(留意事項)

- ・計画が円滑かつ確実に実施されるための体制について詳細に記載してください。特に、関係する地方公共団体や観光地域づくり法人（DMO）等の事業者との連携・協働体制について、それぞれが果たす役割も含め具体的に記載してください。

3. 計画区域



(留意事項)

- ・文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の総合的かつ一体的な推進に関する計画の区域を明確に示す図を記載してください。また、当該図には、中核とする文化観光拠点施設の位置を明示してください。

4. 基本的な方針

4-1. 現状分析													
4-1-1. 主要な文化資源													
・ 【国指定等文化財】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>文化財分類</th> <th>名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>重要文化財（美術工芸品）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>重要有形民俗文化財</td> <td></td> </tr> <tr> <td>登録有形文化財（建造物）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>重要美術品</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〇〇〇</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		文化財分類	名称	重要文化財（美術工芸品）		重要有形民俗文化財		登録有形文化財（建造物）		重要美術品		〇〇〇	
文化財分類	名称												
重要文化財（美術工芸品）													
重要有形民俗文化財													
登録有形文化財（建造物）													
重要美術品													
〇〇〇													
4-1-2. 観光客の動向													
4-1-3. 他の地域との比較													
4-2. 課題													
課題 1 課題 2 課題〇													
4-3. 文化観光拠点施設を中核とした文化観光の総合的かつ一体的な推進のため取組を強化すべき事項及び基本的な方向性													
取組強化事項 1：～の強化（課題〇及び〇関連） （具体的な内容を記載。）													
4-4. 文化の振興を起点とした、観光の振興、地域の活性化の好循環の創出													

（留意事項）

- ・4-1-1 には、本計画区域内の主要な文化資源について、その数と内容、そのうち、主要な文化資源の分類（絵画、彫刻、工芸品、書跡・典籍、古文書、考古資料、歴史資料、建造物、芸能、工芸技術、民俗文化財、その他）、数及び具体例を記載してください。具体例として挙げた主要な文化資源の写真等を参考資料として添付してください。

また、「国指定等文化財」については、別途表の形で列挙して記載してください。数が多い場合には、別表の形で添付しても

構いません。なお、ここでいう「国指定等」については、指定・選定・登録に加え、重要美術品を含むものとします。地方の指定文化財等については、表中に記載する必要はありません。

- ・4-1-2には、本計画区域内への来訪者数及びそのうち訪日外国人旅行者数、その属性等をそれぞれ記載してください。
- ・4-1-3には、参考とすべき他の先進的な地域との比較等により、本計画区域の強みや弱みを分析してください。
- ・4-2には、4-1の記載内容を踏まえ、本計画区域が抱える課題を、ターゲットとする来訪者を明確にして記載してください。
- ・4-3には、4-2の記載内容を踏まえ、本計画区域における文化観光推進のための取組を強化すべき事項及びその基本的な方向性を記載してください。その際、申請者は、文化資源保存活用施設や文化観光推進事業者、行政、地域住民等の関係者と十分な協議の上、どのような文化を育みたいのかという目指すべき将来像を明確に設定しておくことが望ましいです。
- ・4-4には、文化の振興を起点として、経済の牽引や国際相互理解の増進につながる観光の振興を図り、さらには、人の往来や購買・宿泊等の消費活動の拡大などを通じた地域の活性化を実現することで、新しい文化の創造も含めた文化の振興に再投資される好循環をどのように創出するのか記載してください。取組によって生まれた経済効果を文化資源や文化資源保存活用施設への再投資までどのようにつなげていくのか、できるだけ具体的に記載してください。

5. 目標

目標①：〇〇（課題〇関連、取組強化事項〇関連）							
（目標値の設定の考え方及び把握方法）							
年度	実績		目標				
	〇年度	〇年度	〇年度	〇年度	〇年度	〇年度	〇年度
目標値							
事業1－①： 〇〇事業			当該年度の事業内容を 記載	当該年度の事業内容を 記載	当該年度の事業内容を 記載	当該年度の事業内容を 記載	当該年度の事業内容を 記載

目標②：〇〇（課題〇関連、取組強化事項〇関連）							
（目標値の設定の考え方及び把握方法）							
年度	実績		目標				
	〇年度	〇年度	〇年度	〇年度	〇年度	〇年度	〇年度
目標値							
事業１－①： 〇〇事業			当該年度の事業内容を 記載	当該年度の事業内容を 記載	当該年度の事業内容を 記載	当該年度の事業内容を 記載	当該年度の事業内容を 記載

（留意事項）

- ・4-3 の基本的な方向性に沿って、文化の振興を起点とした、観光の振興、地域の活性化の好循環を創出するために地域計画で達成する目標について、どのような事業をどの程度実施すべきか客観的に判断できるよう、具体的に設定してください。
- ・文化についての理解を深められることによる来訪者の満足度の向上、国内外からの来訪者数の増加（特に、国外からの来訪者数については、今後１０年間で２倍程度まで増加するよう、計画期

間に応じて適切に目標値を設定し、目標値の設定の考え方の欄に記載するとともに、各年度の目標を設定してください。）について明確な目標を設定してください。来訪者の満足度については、アンケート調査に加え、これを補完するべく、グループインタビュー等の双方向でのコミュニケーションがとれる形で意見聴取による補完を行うことや、NPS（ネット・プロモーター・スコア）等の指標を採用することも考えられます。

- 加えて、例えば、リピーター数の増加、来訪者の消費額の増加、来訪者に占める地域内宿泊者数の割合等について、実施する事業の効果を適切に評価するための明確な目標を設定してください。リピーターの把握については、リピーター率の場合、単に経年でリピーター率を把握するのではなく、特定の年度を設定した上で、その来訪者のリピーター率を測る、あるいは、調査対象を観光客や地域外からの来訪者に絞る等の工夫を行うことが望ましいです。
- 各事業について、主要な目標を1つ選択し、当該目標の項目に、各年度に実施する事業内容を記載してください。複数の目標に同一事業を記載するものではありません。

6. 目標の達成状況の評価

(留意事項)

- ・3.において設定した目標の達成状況を誰がどのように評価し、改善につなげるかについて記載してください。原則としておおむね3年後に行う中間評価や計画の終了時に向けて、本地域計画に基づき実施する事業の効果を目標に照らして適切に把握し改善につなげる方法等について記載してください。その際、DMO等の観光関係者からの評価が得られる体制の構築を行ってください。

7. 中核とする文化観光拠点施設

文化観光拠点施設名	
主要な文化資源	
主要な文化資源についての解説・紹介の状況	
現状の取組	
・文化資源の魅力に関する情報を適切に活用した解説・紹介（施行規則第1条第1項第1号） ・情報通信技術の活用を考慮した適切な方法を用いた解説・紹介（施行規則第1条第1項第2号） ・外国人観光旅客の来訪の状況に応じて、適切に外国語を用いた解説・紹介（施行規則第1条第1項第3号）	
本計画における取組	
・文化資源の魅力に関する情報を適切に活用した解説・紹介（施行規則第1条第1項第1号） ・情報通信技術の活用を考慮した適切な方法を用いた解説・紹介（施行規則第1条第1項第2号） ・外国人観光旅客の来訪の状況に応じて、適切に外国語を用いた解説・紹介（施行規則第1条第1項第3号）	
施行規則第1条第2項第1号の文化観光推進事業者との連携	
現状の取組	
・文化観光の推進に関する多様な関係者との連携体制の構築 ・文化観光の推進に関する各種データの収集・整理・分析 ・文化観光の推進に関する事業の方針の策定及びK P I の設定・PDCAサイクルの確立	
本計画における取組	
・文化観光の推進に関する多様な関係者との連携体制の構築 ・文化観光の推進に関する各種データの収集・整理・分析 ・文化観光の推進に関する事業の方針の策定及びK P I の設定・PDCAサイクルの確立	
施行規則第1条第2項第2号の文化観光推進事業者との連携	
現状の取組	
・文化観光を推進するための交通アクセスの充実や商店街を含めたにぎわいづくりなど、文化観光の推進に関する事業の企画・実施	
本計画における取組	
・文化観光を推進するための交通アクセスの充実や商店街を含めたにぎわいづくりなど、文化観光の推進に関する事業の企画・実施	

文化観光拠点施設名	
主要な文化資源	
主要な文化資源についての解説・紹介の状況	

現状の取組 ・文化資源の魅力に関する情報を適切に活用した解説・紹介（施行規則第1条第1項第1号） ・情報通信技術の活用を考慮した適切な方法を用いた解説・紹介（施行規則第1条第1項第2号） ・外国人観光旅客の来訪の状況に応じて、適切に外国語を用いた解説・紹介（施行規則第1条第1項第3号）
本計画における取組 ・文化資源の魅力に関する情報を適切に活用した解説・紹介（施行規則第1条第1項第1号） ・情報通信技術の活用を考慮した適切な方法を用いた解説・紹介（施行規則第1条第1項第2号） ・外国人観光旅客の来訪の状況に応じて、適切に外国語を用いた解説・紹介（施行規則第1条第1項第3号）
施行規則第1条第2項第1号の文化観光推進事業者との連携
現状の取組 ・文化観光の推進に関する多様な関係者との連携体制の構築 ・文化観光の推進に関する各種データの収集・整理・分析 ・文化観光の推進に関する事業の方針の策定及びKPIの設定・PDCAサイクルの確立
本計画における取組 ・文化観光の推進に関する多様な関係者との連携体制の構築 ・文化観光の推進に関する各種データの収集・整理・分析 ・文化観光の推進に関する事業の方針の策定及びKPIの設定・PDCAサイクルの確立
施行規則第1条第2項第2号の文化観光推進事業者との連携
現状の取組 ・文化観光を推進するための交通アクセスの充実や商店街を含めたにぎわいづくりなど、文化観光の推進に関する事業の企画・実施
本計画における取組 ・文化観光を推進するための交通アクセスの充実や商店街を含めたにぎわいづくりなど、文化観光の推進に関する事業の企画・実施

(留意事項)

- ・「主要な文化資源についての解説・紹介の状況」には、主要な文化資源に関する施行規則第1条第1項各号に規定する解説・紹介について、現状及び本計画における取組を記載してください。また、解説・紹介の取組の内容を示す写真等を参考資料として添付してください。
- ・「施行規則第1条第2項第1号の文化観光推進事業者との連携」には、施行規則第1条第2項第1号の文化観光推進事業者との連携について、現状及び本計画における取組を記載してください。
- ・「施行規則第1条第2項第2号の文化観光推進事業者との連携」には、施行規則第1条第2項第2号の文化観光推進事業者との連携について、現状及び本計画における取組を記載してください。
- ・「現状の取組」に、これまでの取組の中で国からの補助金を活用している取組があれば、当該取組について「補助金の所管省庁」「実施年度」「事業名」「補助金額」を記載してください。

8. 地域文化観光推進事業

8-1. 事業の内容

8-1-1. 文化資源の総合的な魅力の増進に関する事業

(事業番号 1-①)

事業名	
事業内容	
実施主体	
実施時期	
継続見込	
アウトプット 目標	
必要資金 調達方法	○百万円 (内訳: ○百万円 (入館料) ○百万円 (〇〇補助金 (交付主体又は所管省庁)))

(事業番号 1-②)

事業名	
事業内容	
実施主体	
実施時期	
継続見込	
アウトプット 目標	
必要資金 調達方法	○百万円 (内訳: ○百万円 (入館料) ○百万円 (〇〇補助金 (交付主体又は所管省庁)))

8-1-2. 地域内を移動する国内外からの観光旅客の移動の利便の増進その他の地域における文化観光に関する利便の増進に関する事業

(事業番号 2-①)

事業名	
事業内容	
実施主体	
実施時期	
継続見込	
アウトプット 目標	
必要資金 調達方法	○百万円 (内訳: ○百万円 (入館料) ○百万円 (〇〇補助金 (交付主体又は所管省庁)))

(事業番号 2-②)

事業名	
事業内容	

実施主体	
実施時期	
継続見込	
アウトプット 目標	
必要資金 調達方法	○百万円（内訳：○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））

8-1-3. 地域における文化観光拠点施設その他の文化資源保存活用施設と飲食店、販売施設、宿泊施設その他の国内外からの観光旅客の利便に供する施設との連携の促進に関する事業

(事業番号3-①)

事業名	
事業内容	
実施主体	
実施時期	
継続見込	
アウトプット 目標	
必要資金 調達方法	○百万円（内訳：○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））

(事業番号3-②)

事業名	
事業内容	
実施主体	
実施時期	
継続見込	
アウトプット 目標	
必要資金 調達方法	○百万円（内訳：○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））

8-1-4. 国内外における地域の宣伝に関する事業

(事業番号4-①)

事業名	
事業内容	
実施主体	
実施時期	
継続見込	
アウトプット 目標	
必要資金	○百万円（内訳：○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））

調達方法	
(事業番号4-②)	
事業名	
事業内容	
実施主体	
実施時期	
継続見込	
アウトプット 目標	
必要資金 調達方法	○百万円 (内訳: ○百万円 (入館料) ○百万円 (○○補助金 (交付主体又は所管省庁)))
8-1-5. 1. ～4. の事業に必要な施設又は設備の整備に関する事業	
(事業番号5-①)	
事業名	
事業内容	
実施主体	
実施時期	
継続見込	
アウトプット 目標	
必要資金 調達方法	○百万円 (内訳: ○百万円 (入館料) ○百万円 (○○補助金 (交付主体又は所管省庁)))
(事業番号5-②)	
事業名	
事業内容	
実施主体	
実施時期	
継続見込	
アウトプット 目標	
必要資金 調達方法	○百万円 (内訳: ○百万円 (入館料) ○百万円 (○○補助金 (交付主体又は所管省庁)))

(留意事項)

- ・事業の内容を具体的に記載してください。各事業の実施により関係機関の事務又は事業に関する事項（例：交通規制の実施及び変更が必要となる可能性がある事項）を記載する場合は、事業内容にその旨を明記してください。また、国指定等文化財の所蔵公開を行う施設において施設設備の改修等を伴う事業を実施する場合、事業内容にその旨を明記してください。

- ・道路利用、周遊バス等の関係者との事前協議が必要なものについては、事業内容の中で、可能な限り具体的に協議状況（例：関係協議先、事業者名、内容、見通し）について記載してください。未だ協議が終了していない場合には、その旨が明確になるよう記載してください（例：「今後、関係者と協議の上で、検討・実施する」）。
- ・実施主体は明確に記載してください。
- ・実施時期は、計画期間内において、いつ実施するか、始期及び終期を明確に記載してください。
- ・継続見込みは、計画期間終了後も事業を継続する予定のものについて、どのように自律的に資金を確保して実施していくのか、計画終了後も必要な取組を継続できる見通しを具体的に記載してください。
- ・アウトプット目標は、事業の実施によって直接的に実現される状態を具体的に記載してください。
- ・必要資金調達方法は、既に申請済みもしくは採択済みの予算事業なのか、もしくは今後申請を行う予算事業なのかを明確に記載してください。また、1つの事業の中で複数の予算事業を用いる場合、いずれの部分で、どの資金を活用しようとしているかを具体的に明記してください。なお、国の予算事業等を記載し、記載のとおり調達できなかった場合には、自己資金による対応等について検討してください。
- ・8-1-5には、8-1-1～8-1-4の事業のうち、どの事業に必要な施設又は設備の整備かを明確に記載してください。
- ・原則として、8-1-1～8-1-5の全ての項目について、それぞれ事業を実施する必要がありますが、既に十分に実施しているため新規に事業を行わない場合には、「事業内容」に既に十分に実施している取組の内容を記載してください。

8-2 特別の措置に関する事項

8-2-1. 必要とする特例措置の内容

事業番号・事業名	
必要とする特例の根拠	文化観光推進法第 条（ 法の特例）
特例措置を受けようとする主体	
特例措置を受けようとする事業内容	
当該事業実施による文化観光推進に対する効果	

（留意事項）

- ・「事業番号・事業名」には、8-1の事業番号及び事業名を記載してください。
- ・「必要とする特例根拠」には、特例を受けようとする文化観光推進法の条文を抜粋し、「〇〇〇法の特例」と（ ）内に記入してください。
- ・「特例措置を受けようとする事業内容」には、以下のいずれかの事業の概要を記入するとともに、当該事業の内容を特例措置との関係が分かるよう簡潔に記入してください。
 - ・計画区域内に存する文化財について専門的な調査を行い、当該調査に基づき必要な保存及び活用のための措置を行う事業
 - ・文化資源保存活用施設に来訪する国内外からの観光旅客を対象とする共通乗車船券に係る運賃又は料金の割引を行う事業
 - ・国土交通省関係文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律施行規則（令和2年国土交通省令第47号。以下「国交省令」という。）第2条に規定する事業
 - ・国交省令第3条に規定する事業
 - ・国交省令第4条に規定する事業

8-2-2 オブジェ等の設置に関する取組等

申請の名称	
申請の根拠法令・条項	
設置の目的	
設置期間	
設置場所	
オブジェ等の構造	
オブジェ等の工事实施の方法 (※)	
工事期間 (※)	
復旧方法 (※)	
関係協議先	

(※) 定まっている場合に記載してください。

また、設置場所付近の見取図その他の補足事項があれば参考資料として添付してください。

8-3. 必要な資金の額及び調達方法

	総事業費	事業番号	所要資金額	内訳
令和○年度	○百万円	事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
		事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
		事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
令和○年度	○百万円	事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
		事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
		事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
令和○年度	○百万円	事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
		事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
		事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
令和○年度	○百万円	事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
		事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
		事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
令和○年度	○百万円	事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
		事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
		事業番号○ー○	○百万円	○百万円（入館料） ○百万円（○○補助金（交付主体又は所管省庁））
合計	○百万円			

※国の予算事業等について、記載の通り調達できない場合には、自己資金による対応等について検討する。

（留意事項）
既に採択された事業であれば、その旨を明記すること。

9. 計画期間

--

(留意事項)

- ・文化観光の推進に集中的に取り組む期間として、おおむね5年程度で設定してください。原則として、年度単位で設定してください。

※枠は自由に拡大、縮小し、必要に応じて図表や写真を挿入してください。

※本様式のほか、上記の記載内容を補足する資料がある場合、添付してください。

※申請の際には、(留意事項)を削除して提出してください。